

主な内容

2面	子ども教育委員会からの提案「全国学力・学習状況調査」の結果
3面	遠藤周作「侍」展 第2回企画展「小野路村展」
4面	わがまち学校たんけん隊！

まちだの教育

～学校教育・生涯学習～

2013年
12月21日
No. 88



携帯電話用
QRコード

発行:町田市教育委員会 編集:学校教育部 教育総務課 ☎194-8520 町田市森野2-2-22 MACHIDA TEL 042-722-3111 ホームページ <http://www.city.machida.tokyo.jp>

町田市の中学校職場体験事業は9年の実績

お世話になっている方々に感謝状を贈呈しました



▲渋谷教育長から、感謝の意を込めて感謝状を贈呈

中学校職場体験は、市立中学校の全2年生が、地域の商店や民間企業、公的施設などたくさんの事業所の協力を得て、1週間実際に仕事を体験する事業です。

これまで9年間で3,500以上の事業所にご協力をいただき、25,000名を超える中学2年生が職場で働く体験をする機会を得ました。それぞれの1週間の貴重な体験は、社会性や勤労観・職業観をはぐくむことになり、その後の生き方や将来の自分の姿を描くのに大いに参考になっています。

このような中学生の職場体験を、全市体制で実施することができたのは、職場体験事業の意義をご理解いただき、長期にわたって受け入れてくださった多くの事業所の皆さまのご支援があったからこそです。

そこで、これまで長期にわたり、職場体験に協力をしていただいた事業所の皆さまに対し、11月16日(土) 感謝状を贈呈しました。

職場体験の思い出

友達の感想を聞いてみると、感じたことや学んだことは人それぞれでした。しかし、みんなが共通して思ったことは、自分の夢に向かって頑張っている大人や、大切な人を守るために働いている大人はカッコいいということです。(中学生)

お客様と直接関わる仕事では、人見知りのため緊張していましたが、楽しいと感じ、新しい自分を発見したような気持ちになりました。(同じように職場体験をした) 弟も、「あなたのような優しい子が来てくれて嬉しい」と言っていたように、それを聞いた母も嬉しそうでした。姉弟ともども、新しい発見ができました。(卒業生①—高校生)

特別養護老人ホームでの職場体験を通し、福祉や看護といった人の手助けをする仕事に興味を持ちました。その後、学校が好きだった私は、学校の中で看護的な役割を務める養護教諭という職に憧れ、今はその職に就くために学んでいます。(卒業生②—大学生)

「何のために仕事をするのか?」「その仕事は、どう工夫したらよいのだろうか?」と折に触れ子どもたちに語りかけ、「工夫して仕事をする楽しみ」を味わってほしいと願っています。1週間の体験の中で、成長が見られると嬉しい。(受け入れ事業所の方)

※今年度は、2007年度から2012年度まで連続6年間受け入れていただいた事業所を中心に、209の事業所を対象に感謝状を贈呈しました。感謝状贈呈は5年以上の受け入れを原則としており、今回お渡しできなかった事業所の皆さまには、来年度以降贈呈させていただきます。

まちだの子ががんばっています!

日々、熱心に活動に取り組み、競技会やコンクールなどで素晴らしい成果を挙げています。 ※2013年10月31日現在

学校名	部活動名	大会名	成績
町田第一中学校	チアダンス部	第3回全国中学校ダンスドリル選手権大会 (関東大会)	ソングリーダー部門 スモール編成 1位
		第3回全国中学校ダンスドリル選手権大会 (全国大会)	ソングリーダー部門 スモール編成 4位
町田第三中学校	剣道部	第38回関東中学校剣道大会	女子団体 予選リーグ 出場
	硬式テニス部	第16回関東中学生テニス選手権大会	女子ダブルス 出場
南大谷中学校	硬式テニス部	第16回関東中学生テニス選手権大会	個人の部女子ダブルス 3位 個人の部シングルス ベスト16 個人の部シングルス 出場
		第40回全国中学生テニス選手権大会	個人戦女子シングルス ベスト32 個人戦女子ダブルス 出場
	陸上	第41回関東中学校陸上競技大会	共通男子3000M 5位
		第40回全日本中学校陸上競技選手権大会	共通男子3000M 出場
つくし野中学校	水泳部	第37回関東中学校水泳競技大会	男子200M バタフライ 16位 男子100M バタフライ 18位
成瀬台中学校	弓道部	第24回関東中学生弓道大会	予選出場
		平成25年全国少年少女武道錬成大会	予選出場
南成瀬中学校	体操	第44回関東中学校体操競技大会	女子個人総合9位 段違い平行棒2位 床4位
		第44回全国中学校体操競技選手権大会	女子個人総合5位 段違い平行棒4位
鶴川第二中学校	新体操部	第44回関東中学校新体操大会	個人総合8位
		第44回全国中学校新体操選手権大会	個人総合22位
	合唱部	第80回NHK全国学校音楽コンクール関東甲信越ブロックコンクール	金賞
		第80回NHK全国学校音楽コンクール全国コンクール	銅賞
小山田中学校	水泳部	第66回全日本合唱コンクール全国大会	金賞
		第37回関東中学校水泳競技大会	男子100M自由形 予選13位
		第53回全国中学校水泳競技大会	女子100M平泳ぎ 5位
堺中学校	水泳部	第53回全国中学校水泳競技大会	男子100M・200M平泳ぎ 出場
鶴川第二小学校	合唱団	第80回NHK全国学校音楽コンクール関東甲信越ブロックコンクール	金賞
		第80回NHK全国学校音楽コンクール全国コンクール	銅賞

子ども教育委員会からの提案

「学校を楽しくするために、ぼくたち、わたしたちにできること」

1グループからの提案

○全校仲良しプロジェクト！

交流給食や、全校で遊ぶ機会を増やして仲良くなろう！

○町田全校あいさつプロジェクト！

あいさつポスターをつくったり、当番を決めてあいさつ運動に取り組んだりしよう！

○知りたいことを学ぼう！

テーマを決めて勉強して、発表会をしよう！



2グループからの提案

○10人以上にハローであいさつ

「ハロー」「おはよう」「こんにちは」「さようなら」いろんな人にあいさつしよう！

○みんな仲良しロングタイム

中休みや昼休みを活用して、他の学年と遊ぼう！



3グループからの提案

○子ども宣言

大人が決めた目標だけでなく、子どもたちで、「こういう子どもになりたい」という目標を考えよう！

○全校での交流

他の学年や地域の人と仲良くなれる活動をしよう！

○いじめをなくすための運動

友達の良いところを1日1回は発表したり、相手がいやがることをしていないか自分の行動を考えたりしてみよう！



4グループからの提案

○交流を深めよう

男子も女子も、クラス内でも他の学年とも、地域の人とも！あいさつ運動や遊びを通し、みーんなで仲良くなろう！

○協力しよう

みんなで協力して季節にあわせて花を植えれば、学校が明るくなるよ。

清掃活動や子どもまつりにも協力して取り組もう！



5グループからの提案

○あいさつ運動

高学年がすすんで取り組み、あいさつを広めていこう！

○全校での交流計画

6年生が積極的に声をかけて、全校で遊ぶ機会を増やしていこう！

○仲間を大切に

ひとのいいところを見つけてまねしていこう。仲間を大切にすれば、いじめも防げるよ！



町田市教育委員会では10月19日(土)、市立小学校42校から代表として選出された6年生の児童42人を“子ども教育委員”として任命し、『子ども教育委員会』を開催しました。大人の教育委員とともに5グループに分かれて「町田市の小学校を楽しくするために、ぼくたち、わたしたちにできること」について話し合い、13の提案が決定しました。

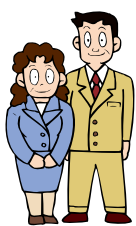
各学校ではこの提案を受け、あいさつカードを作っていつもよりたくさんあいさつをできるようにする、やさしい言葉づかいについての総選挙を行い、それを日常的に使えるように取り組むなど、町田市の全小学校に取組が広がっています。



▲学校での取組の様子

教育委員会の動き

9月～11月



2013年9月から11月までの間に、定例会が3回開催されました。16件の議案を審議し、20件の報告を受けました。以下にその主なものをお知らせします。

【協議事項】

○第10期学校給食問題協議会
○町田市文化財保護審議会に
答申について

○町田市教育委員会児童生徒
に対する諮問について

【報告事項】

○いじめ防止対策推進法施行
について

第27回 町田市公立小中学校作品展
〔観覧無料〕

◆中学校美術作品展

2014年1月10日(金)～1月19日(日)

◆小学校図画工作展

2014年1月24日(金)～2月2日(日)

◆小学校書写展

2014年2月7日(金)～2月16日(日)

【場 所】町田市立国際版画美術館・企画展示室1(原町田4-28-1 ☎726-2771)

【開館時間】平日：午前10時～午後5時
土・日・祝：午前10時～午後5時30分
(入館は30分前まで)

【休 館 日】月曜日(休日の場合はその翌日)



子どもたちが日ごろ学校で学習した美術、図画工作、書写の意欲あふれる作品展です。ご家族そろってお出かけ下さい。

◀小学校図画工作展
出品予定作品

「全国学力・学習状況調査」の結果を公表しています

「全国学力・学習状況調査」の結果表

〔小学校〕平均正答率 ※ () 内の数値：平均正答数 / 問題数

	国 語		算 数	
	A:主として知識	B:主として活用	A:主として知識	B:主として活用
町田市	63.8% (11.5/18)	51.2% (5.1/10)	77.5% (14.7/19)	58.2% (7.6/13)
東京都(公立)	64.8% (11.7/18)	52.1% (5.2/10)	78.4% (14.9/19)	60.8% (7.9/13)
全 国(公立)	62.7% (11.3/18)	49.4% (4.9/10)	77.2% (14.7/19)	58.4% (7.6/13)

〔中学校〕平均正答率 ※ () 内の数値：平均正答数 / 問題数

	国 語		数 学	
	A:主として知識	B:主として活用	A:主として知識	B:主として活用
町田市	76.5% (24.5/32)	68.2% (6.1/9)	64.5% (23.2/36)	40.8% (6.5/16)
東京都(公立)	77.3% (24.7/32)	69.3% (6.2/9)	65.2% (23.5/36)	43.2% (6.9/16)
全 国(公立)	76.4% (24.4/32)	67.4% (6.1/9)	63.7% (22.9/36)	41.5% (6.6/16)

公表結果へのアクセスについて

町田市ホームページ→学校教育→学校教育→全国学力・学習状況調査の結果の公表について

【調査結果から】

町田市の平均正答率は、小・中学校ともに、東京都・全国とほぼ同様の数値を示しています。

一方で、小・中学校の国語・算数(数学)ともにB問題(主として活用)において記述式の設問に課題が見受けられます。

具体的には、国語では、複数の情報を関連付ける設問、理由を明確にして自分の考えを書く設問、算数(数学)では、式の意味理解とともに、理由や解法を説明する設問等がこれにあたります。

町田市教育委員会は、今年度設置した「町田市学力向上推進委員会」において、これらの調査結果を分析し、効果的な取組を研究・発信するとともに、今後の町田市の学力向上策に生かしてまいります。

町田市教育委員会では、広く市民の皆さまに本市の学校教育へのご理解・ご協力を得ることを目的とし、4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果を町田市のホームページで公表しています。

遠藤周作『侍』展

“人生の同伴者”に出会うとき

遠藤周作が長年にわたり追究した「日本人におけるキリスト教受容」という文学的主題の、ひとつの到達点である『侍』を中心に、人々の苦しみや哀しみに寄り添う存在である“同伴者”を描いた作品世界をご紹介します。

『侍』は、伊達政宗の命を受け慶長遣欧使節団の副使としてヨーロッパに渡航し、スペインで洗礼を受けた支倉常長^{はせくらつねなが}をモデルとしています。遠藤自身の受洗、渡欧経験が反映された作品です。

本展では、約200点の資料によって史実とフィクションの狭間に込められ

- *会 期：2014年1月18日(土)～3月23日(日)
- *休 館 日：毎週月曜日、毎月第2木曜日
- *会 場：町田市民文学館ことばらんど 2階展示室
- *観覧時間：午前10時～午後5時 ※金曜日は午後8時まで
- *観 覧 料：一般400円、大学生・65歳以上200円、高校生以下無料
- ※1月18日(土)、2月23日(日)、3月23日(日)は観覧無料

た思いと、“同伴者”の存在を見出すまでの道筋をひも解いていきます。

会期中は、斎藤由香氏(エッセイスト)の講演会や石坂浩二氏(俳優)による朗読会等、様々なイベントを企画しています。詳細は、当館ホームページまたは展覧会チラシをご覧ください。

遠藤文学を通して、宗教の枠を超え誰もが共感できる“人生の同伴者”の存在を、一人一人が自らの人生に重ね合わせて感じていただける機会になれば幸いです。

問い合わせ 町田市民文学館ことばらんど (原町田4-16-17 ☎739-3420)

自由民権資料館企画展

入館無料

第2回企画展「小野路村展」

- ・会 期：2014年2月8日(土)～3月30日(日)
- ・休 館 日：毎週月曜日(月曜が祝日の場合は翌日)
- ・会 場：自由民権資料館 企画展示室
- ・開館時間：午前9時～午後4時30分

自由民権資料館では、これまで自由民権運動関係の企画展とともに、地域の歴史を紹介する展示もあわせて企画してきました。そのような地域の歴史を知るシリーズとして、今回は旧小野路村を対象に、縄文から現在に至るまでの小野路の歴史を出土品・古文書・地図・写真等とともにふりかえります。

また、これまで未公開であった角屋の史料も初公開します。角屋は、現在の小野路里山交流館の場所にあり、江戸時代から明治時代にかけて旅籠屋や質屋・荒物屋などを営んでいました。この家には約2万点の歴史資料が残されています。

今回の展示によって、これまで明らかにされてきた小野路村の歴史に、新たな1ページを加えられれば幸いです。



▲明治19(1886)年小野路村縮図



▲昭和期の小野路



▲鎖着込み

◆◆ 関連イベント ◆◆

- ギャラリートーク
(毎週土曜日・全8回)
- 講演会
- フィールドワーク

上記のイベントを企画しています。詳細は自由民権資料館までお問い合わせ下さい。また、「広報まちだ」1月21日号にも掲載予定です。

問い合わせ 自由民権資料館 (野津田町897 ☎734-4508)

町田市歴史の一コマ

いにしえの小野路宿

今年9月、小野路町に小野路宿里山交流館がオープンしました。その場所には、角屋という旅籠屋(現在の旅館)兼質屋・荒物屋(現在の日用雑貨店)を営むとともに、江戸時代には村の行政一般を担っていた村役人が住んでいました。江戸時代、小野路は大山街道の宿場となり、字宿と呼ばれた地域には、いくつかの宿屋や商店、民家が集まり、多くの村人が暮らし、にぎわいを見せていました。そんな様子が見える史料が、現在もいくつか残されています。角屋の銅版画はそのひとつです。これがいつ作られた

のかは、はっきりしませんが、画中に小野路郵便局の看板があることから、1875(明治8)年以降の様子を描いていると思われます(小野路郵便局は1937(昭和12)年4月大蔵へ移転)。



▲角屋銅版画



連載

町田市の文化財をご存知ですか

第13回 小山田1号遺跡(都指定史跡)

小山田遺跡群は、小山田桜台団地造成にともなって1970～1972年、1978～1982年に発掘調査が行われました。このうち遺跡群の最も北に位置する1号遺跡からは鎌倉～室町時代の武士の館と推定される大型竪穴状遺構や掘立柱建物跡、お墓である地下式墳が発見されました。特に大型竪穴状遺構は、広さ12×6m、深さ1mの特大サイズで集会所または倉庫と考えられます。現在は、ガラス繊維と樹脂セメントの皮膜で遺跡全体が覆われ、発掘調査時の臨場感が再現されています。



▲小山田1号遺跡



所 在：小山田桜台2-16-6
見 学：随時、無料
案 内：町田バスセンターより小山田桜台行きバスで「桜台二丁目」下車、徒歩5分。「こぶし公園」内にあります。※駐車場なし

町田第三小学校の教育

～地域の中の自然豊かな学校～

本校は、小高い丘の上にあり、たくさんの樹木・竹林がある自然豊かな学校です。また、学校近くの畑を借りており、40年以上も学校農園活動が続いています。

全学年が、なす・ピーマン・トマト・落花生・さつまいも・陸稲・白菜・大根等、1年間にわたって野菜を育てています。子ども達は栽培活動を通して、お世話をする苦労や収穫の喜び、生命尊重、食育など、本当にたくさんのことを学びます。もちろん子ども達だけで畑を管理できるわけではありません。そこには地域の方々の多大なご支援があり、子ども達は感謝の心も学んでいます。



▲学校農園活動



▲縄ない体験

収穫した野菜は、子ども達が分け合って持ち帰ったり、給食の食材（夏野菜カレーは最高です！）として使われたりします。また、地域の方を講師としてお招きし、白菜や大根を使った漬物体験や陸稲の藁を使った縄ない体験なども行っています。

さらに、本校の竹林から毎年たくさんの筍が採れ、4月末には子ども達が楽しみにしている筍ご飯が給食に出されます。竹の

ように真っ直ぐにすくすくと成長してほしいという願いが込められおり、その美味しさにいつも食缶が空っぽになります。

2学期になると、地域の方を講師とした授業が本格的に始まります。昔の本町田を学ぶ社会科の授業、百人一首体験、地域のお店の方のお話、茶道体験等、地域の方々なくしては成り立たない活動が目白押しです。ここの地域の方々は、ただ教えるだけではなく、いけないことはいけないと叱ってくれる昔ながらの大人が多くいます。町田第三小学校は、このような地域とともに、心豊かにたくましく伸びる子どもを育てています。



▲筍ご飯



わがまち学校たんけん隊！

忠生第三小学校の教育

～地域に学び、地域と歩む忠三っ子～

本校は昨年度、開校50周年を迎え、記念式典や祝賀会、地域の方々による記念講演会等が行われ、周年記念歌もできました。校庭には「にじいろ花壇」が誕生し、毎朝メタセコイヤの木と共に児童を迎えてくれます。校内には、郷土学習教室「コミュニティハウス」が設置され、地域の憩いの場であると同時に、子ども達の学習の場にもなっています。

本校の特色ある教育活動のひとつが、毎月土曜日に行われる「子ども教室」です。年間を通じて多種のプログラムが用意され、毎回大勢の児童が楽しく参加しています。その他にも、地域の田んぼをお借りした稲作体験、学校園を利用した野菜作り等地域の方々と共に学習を進めています。また、防災教育の一環として、保護者や地域自治会・町内会と協働で防災訓練も定期的に実施しています。今年度は、忠生消防署をお招きして合同防災研修も実施しました。



▲子ども教室

今年度は、学力向上モデル地区に指定され、算数を中心とした学力向上へ向けた取組も始まりました。全校一斉に、毎週月曜日に復習テストを実施し、基礎学力の定着を目指しています。月・水曜日の放課後には、補習として地域ボランティアの方と放課後学習教室も開いています。

このように本校は、児童の学力向上・心の教育・安全教育に関わる取組を常に地域と協働で進めています。

校舎に掲げてある、「すすんで あいさつ いいきもち」は、明るく元気な本校児童が日々地域に届けているメッセージです。これからも忠三っ子は、地域と共に歩み続けます。



▲郷土資料室

「コミュニティハウス」



▲放課後学習教室

忠生中学校の教育

～生徒と保護者一体の環境づくり～

忠生中学校の教育活動の大きな特徴に、生徒・保護者一体となった環境整備の活動があります。そのひとつが、学校花壇づくりです。この活動は、町田市の花壇コンクールに参加し、毎年入賞を果たしています。校舎南側の4つに区別した大きな花壇に春と秋にそれぞれきれいな花を咲かせる活動です。

花壇づくりは、咲き終わった花を抜き、土を耕し、肥料を与え、苗植え、毎日の水やり（特に夏場は1日に2回の水やり）、雑草抜き、冬の防寒対策等を行います。これらの作業を花壇ボランティアの方と園芸委員会の生徒が中心となり、保護者のボランティアの方々や教職員と共に進めています。3年前からは、PTAのサークル活動に花壇づくりが加わり、北校舎の日当たりの良くないところにも花壇作りを行ってくださっています。



▲苗植え作業

もうひとつの活動は、生徒会主催の忠生ピカピカ大作戦です。この活動は忠生ピカピカ大作戦のことで、各学期1回程度の校内外の清掃活動を行うことです。毎年7月には学校周辺の公園にかけ、通学路も含めて地域の清掃を行います。この日は生徒のボランティア260名と保護者のボランティア60名が校外の公園など9グループに分かれての清掃活動です。1時間程の清掃ですが、終わったあとは、ゴミひとつ落ちていない公園に様変わり。充実した活動になっています。



▲春の花壇



▲忠生ピカピカ大作戦